

研究課題名	肥満症薬物治療の安全性・忍容性・有効性の検討
研究機関名	武蔵野赤十字病院 内分泌代謝科
研究責任者	所属 内分泌代謝科 氏名 杉山 徹
研究期間	臨床研究倫理審査委員会承認日 ～ 2026年 3月
研究の意義・目的	近年、GLP-1受容体作動薬およびGIP/GLP-1受容体作動薬は体重減少効果を有し、肥満症治療の新たな選択肢として期待されているが、日常診療下（リアルワールド）での有害事象プロファイル、治療継続性、体重・代謝指標の変化については、依然として十分なデータが蓄積されていない。そこで、本研究では当院における肥満症患者に対する薬物治療の安全性・忍容性・有効性について検討する。
研究の方法 (対象期間含む)	研究デザイン：カルテの記録を元に調査を行う後ろ向き観察研究 研究方法 対象期間中に肥満症薬物治療がされた患者の身体所見、併存症、治療内容、血液検査・尿検査データをカルテから後ろ向きに抽出しデータ解析を行う。 データ抽出対象期間 2024年11月1日～2026年3月31日
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①研究者及び研究に関わる者は、研究対象者の個人情報保護について適用される法令、条例を遵守する。また、研究対象者の個人情報及びプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を正当な理由なく漏らしてはならない。研究者がその職を退いた後も同様とする。 研究に係る個人情報は、個人を識別できる記述等（名前、ID、生年月日）を削除又は個人に関わりのない符号に置き換え匿名化する。対応表を作成し、必要な場合に当該個人を識別することができるようにしておく。用いる情報に要配慮個人情報を含む。対応表は研究責任者が管理し、研究終了後も研究計画書10に記載した保管・廃棄方法に従う。研究の結果を公表する際にも、個人を特定することのできる情報は含まない。 ②調査内容 身長、体重、年齢、性別、併存症、使用している薬剤、肥満症治療薬の投与情報（開始日、用量、増量・減量日、中断日、継続の有無、副作用の有無およびその内容）、血液・尿検査データ ③研究責任者、研究分担者 ④武蔵野赤十字病院 内分泌代謝科 部長 杉山 徹 武蔵野赤十字病院 院長 黒崎 雅之
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 内分泌代謝科 氏名 杉山 徹 TEL：0422-32-3111（代表）22600（事務局内線） FAX：0422-32-3525